

在留邦人の皆様へ

【注意喚起】

バイクを利用した路上強盗事件の発生に伴う注意喚起について

1. 10月26日昼過ぎ、ナイロビ市内キリマニ地区のローズ道路を徒歩で通行中の邦人女性2人に対し、3人組の男が乗車したバイクが接近してきて、同邦人達の行く手を遮り、3人組の内2人がバイクから降車し、同邦人達に拳銃を突きつけ、所持していた鞆を奪い逃走をする事件が発生しました。同邦人達の1人は、鞆を奪われる際、抵抗することなく鞆を差し出し身体的被害はありませんでしたが、もう1人は、鞆を奪われる際に、無意識のうちに力が入ってしまい、(それが、抵抗したものとみなされ) 頭部を数回殴打され軽傷を負いました。

2. ナイロビ市内のキリマニ地区は、多くの外国人が居住しており、警察のパトロールが他の地域に比べ多く行われていることから比較的安全と言われていましたが、今年に入り、ナイロビ市内での外国人に対する犯罪が急増している中、同地区に於いて犯罪発生件数が増加する傾向にあります。また同地区では、家宅侵入強盗や路上強盗も数件発生し邦人も被害に遭っています。

3. ナイロビ市内の一般犯罪の発生件数は、本年の選挙後から増加しています。その中でも、外国人及び邦人に対する被害は急増しています。このため、在留邦人の皆様におかれましては、凶悪犯罪又は、軽犯罪を他人事と捉えることなく、常に犯罪と隣り合わせで生活しているとの認識を持っていただき、防犯意識を高めて下さい。命があつて初めて、よりよい活動が出来ます。当地ナイロビの治安状況を御理解いただき、夜間は言うまでもなく、昼間であっても、徒歩での外出を絶対に行わないようお願い致します。また、万一、被害に遭っても当地ナイロビの犯罪者は可成りの確率で銃器を使用しますので、決して抵抗せず「物より命」を大切にしようお願いします。

## キリマニ地区での邦人被害発生状況（平成25年）



- 1 家宅侵入窃盗
- 2 家宅侵入強盗
- 3 カージャック
- 4 路上強盗
- 5 路上強盗（今回の被害現場）



3人乗りバイクには要注意。

平成25年10月28日  
在ケニア日本国大使館 領事・警備班

